

道 建 第 47 号
平成20年10月20日
(道路建設課扱い)

国土交通省道路局長 殿

鹿児島県知事



今後の道路行政についての意見・提案について(回答)

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあったことについては、別紙のとおりです。

問合せ先
鹿児島県土木部道路建設課
計画調整係
TEL099-286-2111(内3536)

道路行政全般についての意見

当県は、半島地域や多くの離島など地形的な制約を受ける広大な県土を有し、移動手段を自動車交通に大きく依存しているにもかかわらず、地方分権時代の地域間競争において道路整備が未だその競争に耐え得る水準に達していない状況にある。

このため、当県としては、全国に誇る農林水産物の安定供給や市場の拡大、新たな産業の振興や誘致、自然・食・文化・人・歴史など恵まれた鹿児島の地域の資源を生かした観光産業の振興など県勢の浮揚発展の観点や、災害に強い県土づくりの観点などから道路整備を進める必要があり、特に地域間競争の前提となる高規格幹線道路や地域高規格道路等の骨格をなす道路については、今後10年程度で整備することを目標に重点的な整備に努めることが必要であると考えている。

このことから、今後の道路整備は、高規格幹線道路や地域高規格道路等の整備が遅れている地域の事情を十分踏まえ、その地域の道路整備を重点的に進める方向で対応すべきと考える。

道路行政全般について改善すべき点、要望や提案

道路事業の評価について、当県は台風常襲地帯にあり土砂災害が発生しやすく、また離島や半島地域は地形が急峻であり隔絶された狭い平野ごとに小集落が点在し、各集落を結ぶ道路は住民生活の生命線となっていることなど現在の基準において考慮されない地域の実情を反映した評価手法となるよう改善が必要であると考えます。

また、高規格幹線道路等の整備が遅れている地域の事情や、今後、老朽化した道路既存ストックが急増すること等を踏まえ、道路整備のための財源を安定的に確保する必要があると考える。

○現状

○国内外をむすぶ交通ネットワークの形成

本県の高規格幹線道路等の供用率は、高規格幹線道路55%(全国67%)・地域高規格道路15%(全国26%)と全国平均に比べて低くなっている。

○災害に強い県土づくり

本県は土砂災害が発生しやすい環境となっており、道路の全面通行止めが数多く発生している。

○農山漁村の活性化と奄美・離島の振興

本県の離島や半島の地形は急峻で海岸線が入り組み、隔絶された狭い平野ごとに小集落が点在するなど、各集落を結ぶ道路は生命線となっている。

○計画的な維持管理

建設後50年が経過する橋梁を始め、老朽化した道路既存ストックが急増する。

○課題

激化する地域間競争を勝ち抜くためには、遅れている高速交通網を重点的に整備する必要がある。

災害の未然防止対策、災害時の迂回ルートや緊急輸送道路の確保により、安全で災害に強い県土づくりを行う必要がある。

このような地域にあたっては、緊急輸送や生活道路などに欠かすことができないものであり、域内幹線道路の整備を図りつつ地域づくりを行う必要がある。

道路施設の計画的な維持管理を行う必要がある。

○国内外をむすぶ交通ネットワークの形成

主要幹線道路等の整備により主要な港湾、空港の機能強化、幹線鉄道の充実と一体となって、国内外を結ぶ陸・海・空の交通ネットワークが形成され、県内のどの地域に住んでいても、快適に住み続けることができる生活環境を形成する。

○災害に強い県土づくり

安全で災害に強い道路整備を行うとともに緊急輸送道路ネットワークの形成に取り組み、台風や集中豪雨などの自然災害に適切に対応できる県土を形成する。

○農山漁村の活性化と奄美・離島の振興

交流人口の拡大や産業の振興に資する域内幹線道路の整備を図り、住民が安心して生涯を送れる地域を形成する。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

鹿児島県

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・国際競争力の強化のための交通サービスの向上	高規格幹線道路 東九州自動車道 南九州西回り自動車道	・空港・港湾等の広域交通拠点へのアクセス向上 ・物流機能向上と行動圏域拡大による地域振興 ・地域間交流・連携の活性化	
・地域活力の向上	地域高規格道路 鹿児島東西幹線道路 北薩横断道路 都城志布志道路 南薩縦貫道 大隅縦貫道	・空港・港湾等の広域交通拠点へのアクセス向上 ・物流機能向上と行動圏域拡大による地域振興 ・地域間交流・連携の活性化	
・大規模な地震に強い国土づくり	一般国道 389号 (黒之瀬戸大橋)	・耐震対策による緊急輸送道路の確保	
・島内における一定の生活圏の形成	一般県道 鹿島上甕線 (蘭牟田瀬戸架橋) 一般国道 58号 (おがみ山バイパス)	・島内連携の活性化 ・離島の玄関口である空港・港湾へのアクセス向上	